



ため池ハザードマップは、万が一の地震や大雨によってため池が決壊するおそれのある場合または決壊した場合に迅速かつ安全に避難するために役立つ情報を提供するものです。また、住民のみなさんがため池ハザードマップを通じて、想定される被害を知ること、地域の防災・減災力の向上に取り組まれることを目的としています。

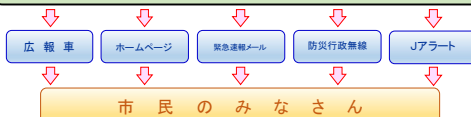
地震や洪水など災害発生時に、被災地の方の安否を気遣う通話が増加し、被災地への通話がつながりにくい状況になった場合、『災害用伝言ダイヤル』が開設されます。

伝言を録音  1 7 1  1  自分の家の電話番号(市外局番から)   録音

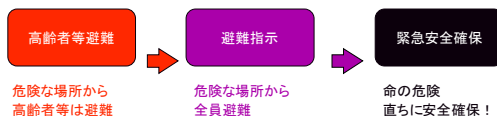
伝言を再生  1 7 1  2  自分の家の電話番号(市外局番から)   再生

避難情報 災害の危険が高まり、避難が必要となる場合には、避難情報を発表します。
防災行政無線(屋外スピーカー)やテレビ・ラジオからの情報入手

新庄庁舎 TEL:0745-69-3001 當麻庁舎 TEL:0745-48-2811

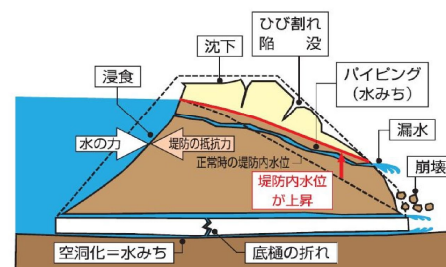


とるべき行動 高齢者等避難、避難指示、緊急安全確保が発表されたとき



3階以上がつかかる	5
2階部分が水没	3
1階部分が水没	2
避難が困難となる	1
床下が浸水	0

ため池が危険なのはこんなとき！



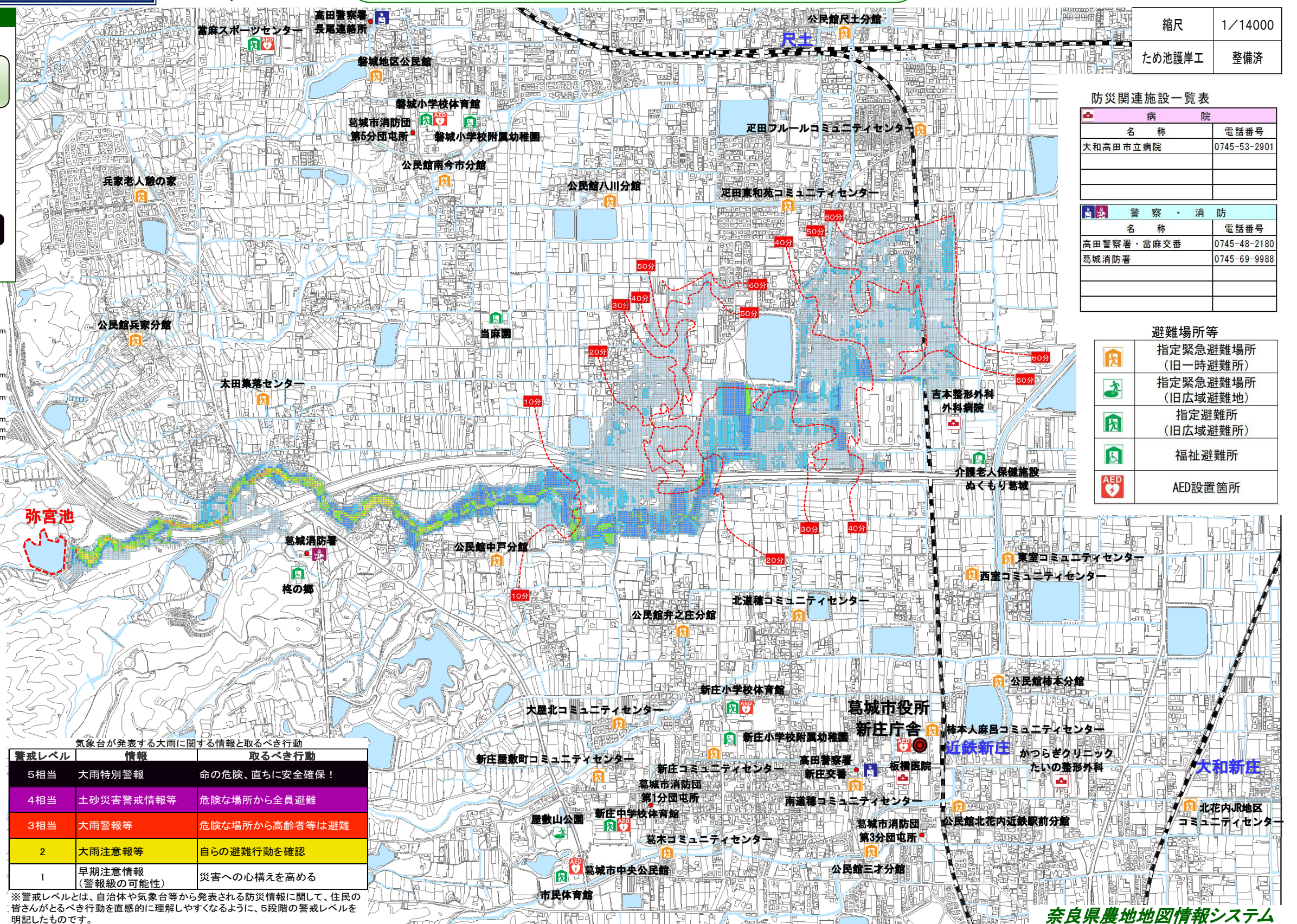
- 急激な水位上昇により、流水が堤体を越えようとする場合
- 漏水が急激に増えた場合や漏水に濁りが生じた場合
- 堤体が陥没し、漏水が生じた場合

●堤体の陥没やひび割れが発生し、急激な漏水量の増加や漏水に濁りが生じた場合

気象台が発表する大雨に関する情報と取るべき行動

警戒レベル	情報	取るべき行動
5相当	大雨特別警報	命の危険、直ちに安全確保！
4相当	土砂災害警戒情報等	危険な場所から全員避難
3相当	大雨警報等	危険な場所から高齢者等は避難
2	大雨注意報等	自らの避難行動を確認
1	早期注意情報 (警報級の可能性)	災害への心構えを高める

※警戒レベルとは、自治体や気象台等から発表される防災情報に関して、住民の皆さんがとるべき行動を直感的に理解しやすくなるように、5段階の警戒レベルを明記したものです。



病 院	
名 称	電話番号
大和高田市立病院	0745-53-2901

警 察 ・ 消 防	
名 称	電話番号
高田警察署・當麻交番	0745-48-2180
葛城消防署	0745-69-9988

	指定緊急避難場所 (旧一時避難所)
	指定緊急避難場所 (旧広域避難地)
	指定避難所 (旧広域避難所)
	福祉避難所
	AED設置箇所

奈良県農地地図情報システム